

"Road to 8hours" 300km SUZUKA 300km

"Road to 8hours" 鈴鹿300km耐久ロードレース

2009

6/13

予選
SAT.14 決勝
SUN.鈴鹿サーキット 国際レーシングコース
1周 5.821km

- 大会名称： "Road to 8hours" 鈴鹿300km耐久ロードレース
- 同日開催： 鈴鹿 ST600 100kmロードレース / Buell Battle Field
- 主催： 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 公認： 国際モーターサイクリズム連盟(FIM) / 財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)

いよいよ真夏のビッグイベント"コカ・コーラ ゼロ" 鈴鹿8耐が動き出した！！

"Road to 8hours" 鈴鹿300km耐久ロードレースは、7月26日(日)に決勝レースを迎える"コカ・コーラ ゼロ" 鈴鹿8時間耐久ロードレースの前哨戦として、6月13日(土)に予選、14日(日)に決勝が行われる。ル・マン式のスタート、レース途中に交替ができる2名までのライダー登録など、その名の通り"コカ・コーラ ゼロ" 鈴鹿8時間耐久ロードレースを見据えた戦いだ。



F.C.C. TSR Hondaの
伊藤真一

"Road to 8hours" 鈴鹿300km耐久ロードレースのエントリーリストを見ると、ゼッケン1 F.C.C. TSR Hondaの秋吉耕佑・伊藤真一、ゼッケン5 TRICK☆STAR RACINGの井筒仁康・武石伸也、ゼッケン12 ヨシムラスズキwith JOMOの酒井大作・徳留和樹、ゼッケン87 TEAM GREENの柳川明・高橋英倫、ゼッケン634 MuSASHi RT HARC-PROの山口辰也・小西良輝らが主力を形成することが予想される。

しかし、ここで注目されるのが、いずれのチームもライダーが初コンビになるということだ。"Road to 8hours" 鈴鹿300km耐久ロードレースはもちろん、"コカ・コーラ ゼロ" 鈴鹿8時間耐久ロードレースでは、1台のマシンを2名または3名のライダーが交替に乗り継いでいく。そのため、チームメートの好みに合わせるために、マシンセッティングで妥協しなければならない部分が出てくるということだ。したがって初ペアの場合、その妥協点を見つけるのに相当の時間が必要になる。

あくまでも参考だが、前述のライダーのほとんどは全日本JSB1000のレギュラーライダーだ。秋吉は鈴鹿2&4レースでコースレコードを樹立し、レースも独走優勝したが、伊藤は今年、転倒2回、5位1回と低迷。井筒は開幕前のテストで転倒・負傷し、第3戦オートポリスが彼の開幕戦となり9位でフィニッシュ。そして酒井はジワリとペースを上げているが、パートナー徳留は、"Road to 8hours" 鈴鹿300km耐久ロードレースがスズキマシンでの初レース。さらに絶好調の山口だが、全日本でST600を戦うパートナー小西は第3戦オートポリスで転倒するなど本調子ではない。こうした理由から、今年の"Road



TRICK☆STAR RACING
井筒仁康



ヨシムラスズキwith JOMO
酒井大作



MuSASHi RT HARC-PRO.
山口辰也



TEAM GREEN柳川明

to 8hours" 鈴鹿300km耐久ロードレースは、予想のつかない展開になりそうだが、ここでどれだけライダーがペースを上げ、同時にライダー同士のマッチングが進み、マシンのセットアップが進むかで、このレースはもちろん、8耐を占う上で重要なポイントとなる。

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稻生町7992 TEL(059)378-1111 URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

単独エントリーのライダーにも注目だ！

一方、今大会に単独エントリーしているライダーで、注目されるのはゼッケン2 Honda DREAM RT 桜井ホンダ 亀谷長純と、ゼッケン56 バーニングブラッドレーシング 高橋巧だ。亀谷は、今年の全日本JSB1000開幕戦勝者で、チームとしては2003年の鈴鹿8耐で優勝(ライダーは生見友希雄と鎌田学)。また、高橋は、昨年全日本GP250チャンピオンで、昨年はハルクプロの一員として「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8耐に初参戦、3位の表彰台に立った。若干19歳という年齢から、将来が期待される若手ライダーの一人だ。



バーニングブラッドレーシング 高橋巧

Honda DREAM RT
桜井ホンダ
亀谷長純



イベント情報

コチラレーシング in “Road to 8hours”

小学生のみんなはコチラレーシングファンクラブブースに集まれ！

会員のみんなを対象にピット訪問ツアーにご招待！ 憧れのライダーに会えるチャンス！ コチラレーシングファンクラブならではの「夢と憧れ」の体験に是非ご参加ください。

■日時：6月13日(土)、14日(日)

■場所：GPスクエア

■会員特典：(1) 8耐マーシャルバイクDN-01、CBR1000RR 搭乗体験【13日(土)・14日(日)開催】
(2) ピット訪問ツアー(先着10名様)【14日(日)開催】

※ピット訪問ツアーは6/13(土)～ファンクラブブースにて先着受付となります。

※当日ファンクラブご入会でお名前と血液型の刺繍入りキャップ or Tシャツとコチラレーシングフラッグをプレゼント！

※詳細はファンクラブブースでお問い合わせください。



『30の夢プロジェクト』とは・・・

鈴鹿サーキットのオリジナルキャラクター「コチラ」は、1979年に手塚治虫先生の手により誕生しました。今年は、「コチラ」の生誕30周年。9月23日のコチラのお誕生日に向けて、様々なスペシャルイベントを開催いたします。

©Tezuka Productions



Buellワンメイクレース「Buell Battle Field」& 試乗会 開催決定！ 09年モデル展示などBuellブースも登場！！

「“Road to 8hours”鈴鹿300km 耐久ロードレース」で、Buellワンメイクレース「Buell Battle Field(ビューエル・バトルフィールド)」の同日開催が決定！ Buellは、ハーレーダビッドソンのエンジン技術を礎とし、さまざまな斬新なアイデアが投入された、他に類をみない特徴を持つバイクブランド。今年も、国際レーシングコース・フルコースおよび、GPスクエアを会場として、様々な周辺イベントも行なわれるスペシャルなプログラムとして開催される。GPスクエアに設置されたBuellブースでは最新のマシンの展示をはじめ、試乗会も開催。

※詳細はホームページをご覧ください。



昨年の試乗会の様子

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐 参戦発表会を一般公開！！



昨年の“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース時に開催された8耐発表会の様子



“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐の前哨戦でもある“Road to 8hours”鈴鹿300km耐久ロードレース。決勝日の6月14日（日）に、“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8耐の参戦発表会を開催する。この参戦発表会は公式な記者発表会として行われるが、パドックに入場できるパスを持っている方ならば、その会場に入って観覧することが可能。いち早く、「コカ・コーラ ゼロ」カラーに彩られたステージでの、8耐エントリーライダーの熱いコメントや、8耐に向けての意気込みを、「生の声」で聞けるチャンスだ！

■開催日時：6月14日（日）10:00開場（11:10終了予定）

■開催場所：パドック内センターハウス2階 特設会場

■開催内容：8耐参戦予定チーム、ライダーが登場し、抱負などを語っていただきます。



センターハウス



センターハウス2階の様子
(通常はマシン展示などが行われています)

“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース情報！！

今年の8耐では、もっと見て・感じて！8tai！をテーマに

「バイクde楽しいキャンペーン」を実施！！

若者、女性、ファミリー&キッズといったこれまで8耐をご覧になったことのない、新しい方々に8耐の楽しさ、魅力を感じていただくために以下のキャンペーンを実施します。

1. 8tai！ヤング割 0円！キャンペーン(18歳～22歳を対象)
2. 8tai！Welcome Girls キャンペーン(女性を対象)
3. 8tai！子どもと一緒に！キャンペーン(ファミリーを対象)

※詳細は公式ホームページ「8tai.com」をご参照ください。

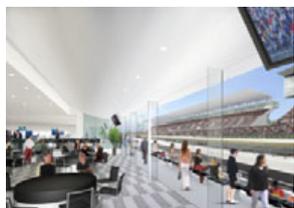
www.8tai.com 
鈴鹿8耐の最新情報はここでチェック！

チケット好評販売中！

[価格はすべて税込]

HOSPITALITY LOUNGE

新ピットビルディング2階に新設されたワンランク上の観戦空間 ホスピタリティラウンジ



※イラストはイメージです

新ピットビルディング2階に設けられたホスピタリティラウンジはハイグレードな観戦ルームに加えて、ピットレーンに張り出した屋外観戦席を設置。鈴鹿サーキットはおもてなしの心とともに、快適で迫りに満ちた観戦をご提供いたします。またより高い場所からコースを見渡せるピットビル3階のホスピタリティテラスへもご入場いただけます。

ホスピタリティラウンジ ＜大人向け＞ (2日間有効・観戦券込み)	ファミリーラウンジ ＜大人(中学生以上)＞ (2日間有効・観戦券込み)	ファミリーラウンジJr ＜子ども(3歳～小学生)＞ (2日間有効・観戦券込み)
21,000円	21,000円	6,000円

【ホスピタリティラウンジ特典】

- スペシャルランチボックス(決勝日 6/14(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア)※Jrにはつきません
- 大会公式プログラム※Jrにはつきません
- ピットウォーク(2日間対象)
- ホスピタリティテラス(ピットビル3階)入場可
- パドック入場可(2日間対象)
- 激感エリア入場可
- 専用プラスチックパス※Jrにはつきません

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)からお申込みください。

受付期間:6月7日(日)24:00まで

※駐車券は1名様～4名様までのお申込1件につき1台分となります。(ファミリーラウンジJrには付きません)

※ホスピタリティラウンジは数に限りがございます。

完売の際はご了承ください。

※お申込後のキャンセルは一切できません。

※屋外観戦席は自由席となります。

※ファミリーラウンジはご家族でご観戦いただける共有ラウンジです。

HOSPITALITY TERRACE

新ピットビルディング3階からの眺望と生の迫力を体感できる空間 ホスピタリティテラス

新ピットビルディング3階からご観戦いただけるホスピタリティテラスは、自然光を活かし、開放的な空間とするために壁を設置せずに、コースが見渡せる場所となります。またピットレーンに張り出した屋外観戦席もご用意しております。



※イラストはイメージです

ホスピタリティテラスは別途観戦券が必要です

ホスピタリティテラス (2日間有効・別途観戦券必要) ＜大人(中学生以上)＞	ホスピタリティテラスJr (2日間有効・別途観戦券必要) ＜子ども(3歳～小学生)＞
5,000円	2,000円

※ホスピタリティテラスのご購入には観戦券が別途必要です。

※3歳以上有料となります。(特典内容は大人同様となります)

※ホスピタリティテラスでのお食事対応はいたしておりません。

※ホスピタリティテラスは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

【ホスピタリティテラス特典】

- ピットウォーク(2日間対象)
- パドック入場可(2日間対象)
- 激感エリア入場可
- 専用プラスチックパス
※Jrには付きません



パドック、ホスピタリティラウンジにも入れる最高級の観戦環境を提供

SUITE

VIPスイート・プレミアム

グランドスタンド上部に位置し、東コースの大部分を見渡すことができるVIPスイート。VIPスイート・プレミアムはVIPスイート、VIPテラス、パドックをはじめ、新ピットビルディングのホスピタリティテラス(3階)、ホスピタリティラウンジ(2階)にもご入りいただけるプレミアムチケットです。

VIPスイート・プレミアム (2日間有効・観戦券込み・3歳以上共通料金)
23,000円

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)からお申込みください。

受付期間: 6月7日(日)24:00まで

※3歳以上有料(飲料、食事など特典内容は大人同様となります。)

※駐車券は1名様~4名様までのお申込につき、1台分となります。

※ホスピタリティラウンジでのお食事、飲料対応はいたしていません。

※VIPスイート・プレミアムは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※VIPテラスの販売はいたしていません。VIPテラスはVIPスイートのお客様、車いす観戦指定席のお客様のご利用エリアとなりました。

【VIPスイート・プレミアム特典】

- スペシャルランチボックス(決勝日 6/14(日)のみ)
- フリードリンク(ソフトドリンク・ビール)
- 駐車券(専用駐車エリア)
- 大会公式プログラム
- ピットウォーク(2日間対象)
- パドック入場可(2日間対象)
- 激感エリア入場可
- ホスピタリティラウンジ入場可(2日間対象)
- ホスピタリティテラス入場可(2日間対象)
- グリッドウォーク
(6/14(日)鈴鹿300km耐久ロード決勝レース
スタート進行時のみ(約15分程度)となります)
- 記念品



ピットウォーク

マシンやキャンペーンギャルを撮影したい! もっと間近でみたい! お昼のインターバルに実施するピットウォークにぜひご参加ください。小学生以下のお子様は無料でご参加いただけます。

今年よりピットウォーク券はMOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)にて前売販売いたします

	大人(中学生以上)	子ども
6月13日(土)予選日	1,200円	無料
6月14日(日)決勝日	1,200円	

※ピットウォーク券のご購入には観戦券が別途必要です。

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト※PC・モバイルサイト)からお申込みください。

受付期間: 6月7日(日)24:00まで

※前売ピットウォーク券は完売する場合があります。お早めにご購入ください。

前売ピットウォーク券が完売の場合は、当日ピットウォーク券の販売はございません。

※ピットウォーク時に、脚立のお持込はご遠慮ください。



写真はイメージです

スーパーバイクシリーズセット券

2戦以上観るならシリーズセット券が断然お得！！ しかも今シーズンのシリーズセット券はパドックパスやV2指定席が割引価格で購入できるお得なクーポン付き！ 上手に使ってもっとお得にレースを観戦しよう！

スーパーバイクシリーズセット券 シリーズ3セット
10,500円

■販売期間：6月14日(日)まで

■対象レース

- “Road to 8hours” 鈴鹿300km耐久ロードレース [6月13日(土)・14日(日)]
- “コカ・コーラ ゼロ” 鈴鹿8時間耐久ロードレース 第32回大会 [7月23日(木)～26日(日)]
- 第41回MFJグランプリ スーパーバイクレースin鈴鹿 [10月31日(土)・11月1日(日)]

■特典 お得なクーポン付！

1. 300km・SBのパドックパス500円割引のお得なクーポン付き

2. 8耐のV2指定席500円割引のお得なクーポン付き

※クーポンは、レース当日遊園地メインゲート横特設受付または各入場ゲートにてお渡しいたします。

※クーポンはレース当日ご利用いただけます。前売券には適用となりません。(当日料金からの割引となります)

※割引対象チケットが前売で完売する場合もございます。あらかじめご了承ください。

■前売観戦券(2日通し券)

大人	ペア(大人2名)	中・高校生
ゆうえんちモトピアパスポート付		入場のみ
3,500円	6,500円	1,600円

■当日観戦券

	大人	中・高校生
6月13日(土)予選日	ゆうえんち入園料(1,600円)	
6月14日(日)決勝日	4,000円	1,600円

※3歳～高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。中高校生／1,600円・小学生／800円・3歳～未就学児／600円

※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。

※本レースは、ゆうえんちモトピアパスポートでご観戦いただけます

※レース観戦券をお持ちのお客様がモトピアパスポートをご希望の場合は、観戦券の提示で割引料金にてご購入いただけます。

■パドックパス(2日通し券) ※別途観戦券が必要です

大人(中学生以上)	小学生以下
4,000円	無料

※小学生以下のお子様は保護者同伴が必要です。

※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。

※パドックパスをご購入いただいたお客様は激感エリアへのご入場、ピットウォークもお楽しみいただけます。

※パドックパスではピットビル2階、3階にはご入場いただけません。

※前売りパドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。

[価格はすべて税込]

■グリッドウォークパス ※別途パドックへ入場できるパスが必要です。

大人(中学生以上)	小学生以下
3,000円	無料(保護者同伴でご入場ください)

※開催当日現地発売となります。前売り販売はございません。

※販売枚数は200枚限定6/14(日)GPLセブションにてゲートオープンより先着順にて販売いたします。

※グリッドへのご入場は6月14日(日)鈴鹿300km耐久クラス決勝レーススタート進行時のみ(約15分程度)となります。

※小学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。(保護者は有料パスが必要です)

※グリッド上への脚立などの持込はご遠慮下さい。

※グリッドウォークパスの購入はパドックに入場できるパス(ホスピタリティラウンジ・ホスピタリティテラス・パドックパス・ゲストパスなど)をお持ちの方のみとなります。

※グリッド上ではマナーを守り係員の指示・誘導に従ってお楽しみください。

※レース中断等で、再スタートとなった場合のスタート進行はご入場いただけません。

ご案内: ●大人のお客様は、ゆうえんちモトピアパスポートで本レースをご観戦いただけます。
●中・高生のお客様は、ゆうえんち入園料のみで本レースをご観戦いただけます。

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買えるオンラインショップ
詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス!

MOBILITY STATION

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	6月13日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	6月7日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)
■MOBILITY STATION (オンラインショッピングサイト) PC http://mls.mobilityland.co.jp/ モバイル http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/	6月7日(日)24:00まで(24時間受付)
6月13日(土)まで販売(一部販売期間が異なる店舗がございます。)	
●電子チケットぴあ ●CNプレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス ●セブン-イレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm	
※コンビニには時間帯に制約があります。	
※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。	

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)